

# ビジュアルコンピューティングセミナー2022-01

下記の要領で、今年度第1回のセミナーを開催しますのでご参集ください。

日 時：2022年6月1日（水） 13:00-14:30

講 師：行場 次朗

尚絅学院大学総合人間科学系心理部門特任教授

尚絅学院大学大学院総合人間科学研究科長



題 目：可視化の制約条件となる人間の視知覚の特性

オンライン開催：Zoom

<https://keio-univ.zoom.us/j/84791275084?pwd=MHLVzxJfQAtpIMN3fLEuVou8YInxzV.1>

※参加される方は、ミーティングID、パスコードをお送りしますので、藤代までご一報ください。

**要 旨**：人にやさしい可視化を実現する際には、人間の視知覚の様々な特性を制約条件として考慮し、効果的に利用することが大切と考えます。本講義では、視覚系の時空間周波数処理、知覚体制化、初期段階、視覚探索、視覚作業記憶、大域局所処理、視覚イメージなどにかかる諸特性をとりあげ、それらが可視化技術を適切な方向に導く重要な要因となることについて解説します。

**略 歴**：東北大学大学院文学研究科博士課程後期心理学専攻修了後、信州大学人文学部助教授、九州大学文学部助教授、東北大学大学院文学研究科教授を経て現在、尚絅学院大学心理部門特任教授。東北大学名誉教授。研究テーマは、補完知覚にかかる錯視、視覚・聴覚・触覚などのマルチモーダル現象、文字認識やパターン認識、物体や顔の認知、迫真性や臨場感などの感性心理学、身体感覚や動作が認知や感情におよぼす影響、言語認知など、幅広く共同研究を開く。主な書籍に

『視覚と聴覚』（共著）、岩波書店、1994年

『認知心理学重要研究集1』：視覚認知（編著）、誠信書房、1995年

『イメージと認知』（共著）、岩波書店、2001年

『新編・知性と感性の心理』（編著）、福村出版、2014年

『心理学と仕事1 感覚・知覚心理学』（編著）、北大路書房・2018年、  
等がある。

照会先：藤代（情報工学科、[fuji@ics.keio.ac.jp](mailto:fuji@ics.keio.ac.jp)）